

## 『環白山宣言』

日本海から吹く風が白山と出会い、豪雪をもたらす  
しかし、それゆえに守られてきたかけがえのない自然と景観  
そして、そこに息づく豊かであたたかな暮らし  
その暮らしの重なりの中で脈々と受け継がれて来た歴史や文化

そこには、  
しなやかにたくましく生き抜いてきた先人達の知恵と勇気があります。  
いにしえより、峠を越えて吹く風のように、山麓地域同士の豊かな交流が、  
絆を結び、風雪を活かし、山河を味方につける、様々な知恵と工夫がありました。

現代社会において失ってしまいそうな人と自然のつながり、人と人の絆や  
心豊かな暮らしが、今もここ白山麓では静かに、しかし、しっかりと息づ  
いています。  
誇るべきこれらの光をふところに抱いて、私たちを包み込んでくれる霊峰  
白山を、私たちの代も守り、活かし、伝えていかなければならない。

そのために、私たちは、私たちの住む地域の良さを見つめ直し、守り育て、  
活かす努力を続けていきたいと思えます。

視野は広く、絆を大切に、多くの人と語らいながら、学ぶ力と自由な発想  
を持って、無理をせず、楽しく、愉快地、種を播こうと思えます。  
時間はかかるかと思えますが、決してあきらめず、白山らしさ、地域らし  
さに水をやり続け、共に歩んで参りたいと思えます。  
道は、決して平坦ではないでしょう。  
山あり、谷あり、崖もあるでしょう。  
しかし、花咲く道を行き、鮮烈な水に喉を潤すこともあるでしょう。

今、私たちは、白山に登り、禅定道に行くがごとく、大きなそして大切な  
未来に向かって、歩き出します。  
今日は、あたたかも山麓の馬場で手を合わせて、決意を固めている修験者の  
ような心持ちです。  
この先に、雄大な景色が広がり、美しい花々が咲くことを願って、ここに  
宣言致します。

『白山の恵みと多くの人との出会いに感謝し、かけがえのない未来のため  
に、美しい白山と元気な白山麓の実現を目指して、歩き出すことをここ  
に宣言致します。  
守ろう 活かそう 伝えよう 白山！！』

平成19年3月18日

環白山保護利用管理協会